

〈 施工説明書 〉 YMF  
YMS間仕切りシステム  
折れ戸専用枠材株式会社 ウッドワン 〒738-0023  
広島県廿日市市下平良1-12-1

商品相談窓口



0120-813-331

[受付時間] 平日8:30~17:00 [休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。  
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



## 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

## ・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

## ・上レールの固定はインパクトドライバーを使用しないでください。

上レールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると基材に割れが発生したり、ビスが空回りしてレールや扉が落下する原因となります。

## ・ビスはビス穴に取り付ける。

ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、ドアの脱落の原因となり危険です。



必ずおこなう

## ・開梱後は換気を行う。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

## ・躯体に欠点がないことを確認する。

躯体接合金具を取り付ける際、躯体のビスがあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、金具が固定されず枠材がはずれる原因となり危険ですので、強固に固定できるように下穴や下地材を入れてください。

## ・枠と躯体の隙間は12mmまで。

調整可能範囲を越える場合は枠材がはずれる原因となり危険ですので、調整範囲を満たすように下地などを入れてください。

## ・同梱の金具を使用する。

本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

## 施工終了後

## ◆ 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

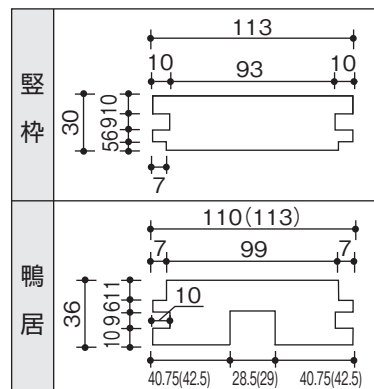
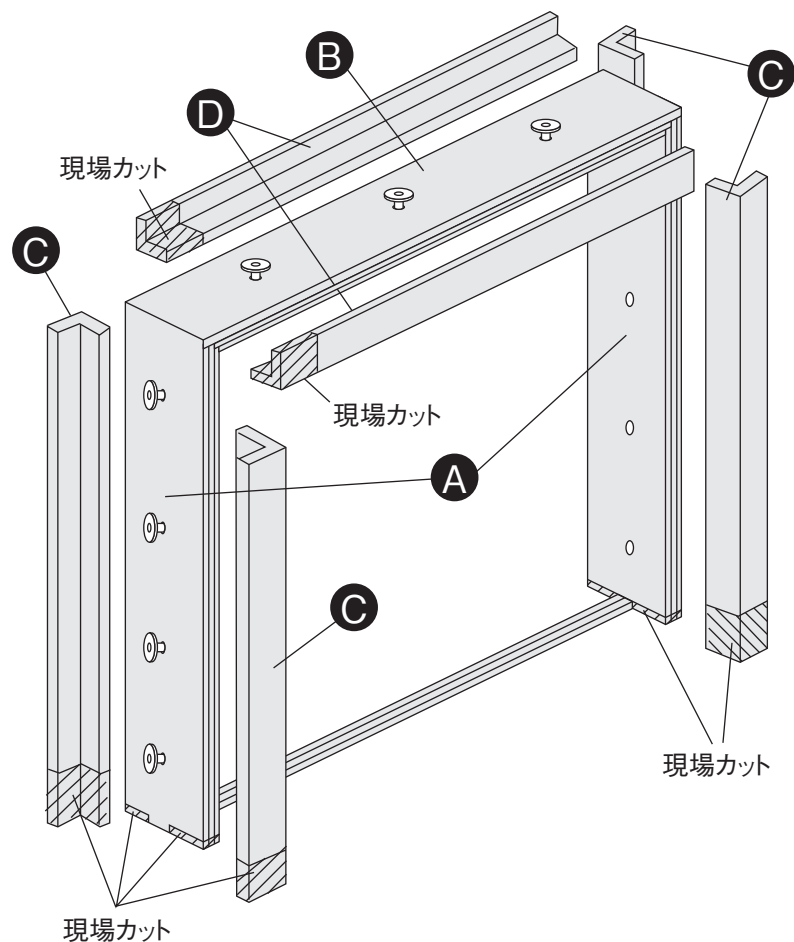
## ◆ お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

# 1. 開梱

梱包を開いたら枠材本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

## ① 開梱



## ② 梱包内訳表

### 枠材本体

	部材名	数量			備 考
		6R	9R	12R	
<b>A</b>	縦枠	2本			
<b>B</b>	鴨居	1本			
	上レール	1本			ビス付
	下レール	1本			ビス付
	吊り車	4個	6個	8個	ビス付
	ガイドランナー	4個	6個	8個	ビス付
	組み立て専用ビス	4本			
	躯体接合金具用ビス	10本	12本	14本	
	木ダボ	2本			
	六角レンチ	1本			
	躯体接合金具用キャップ	8個			
	施工説明書	1部			

### ケーシングセット

	部材名	数量	備 考
<b>C</b>	縦枠用ケーシング	4本	現場カット
<b>D</b>	鴨居用ケーシング	2本	現場カット

### お願い

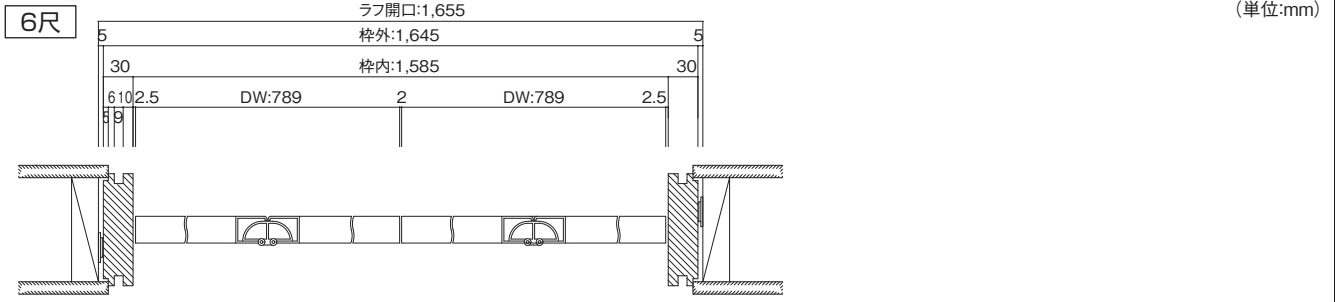
- 施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- 照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

# 2. 納まり図

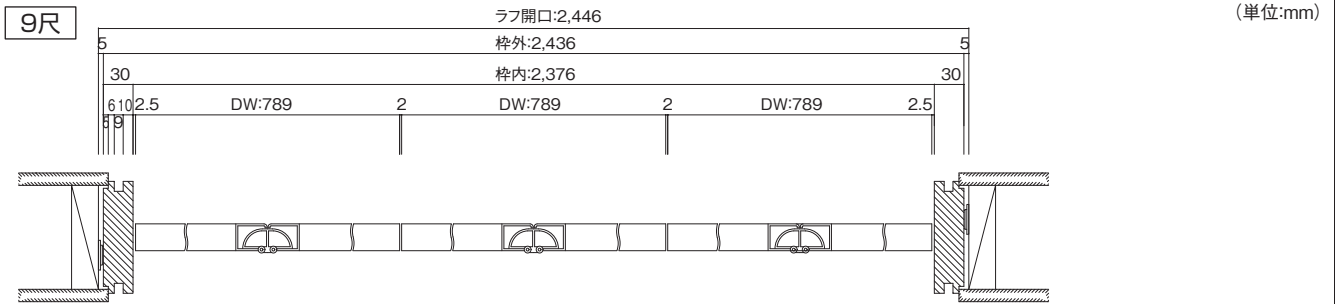
枠本体に躯体接合金具が付いているため、下記のラフ開口に準じた施工をお勧めします。

## 横断面図

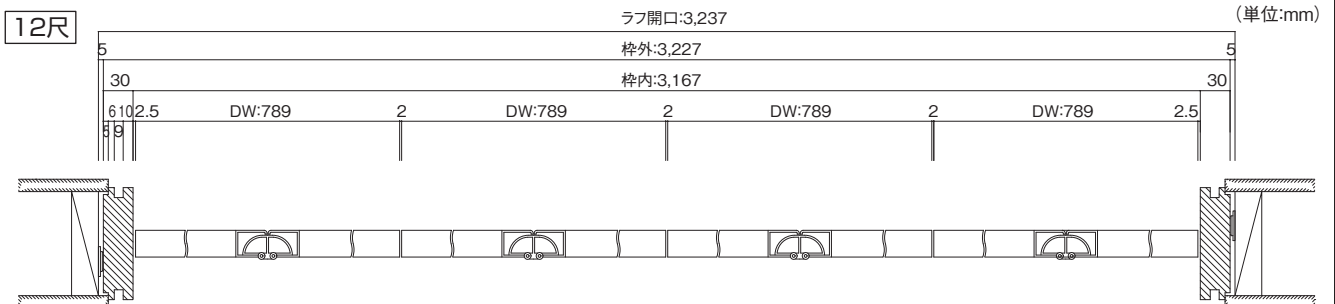
(単位:mm)



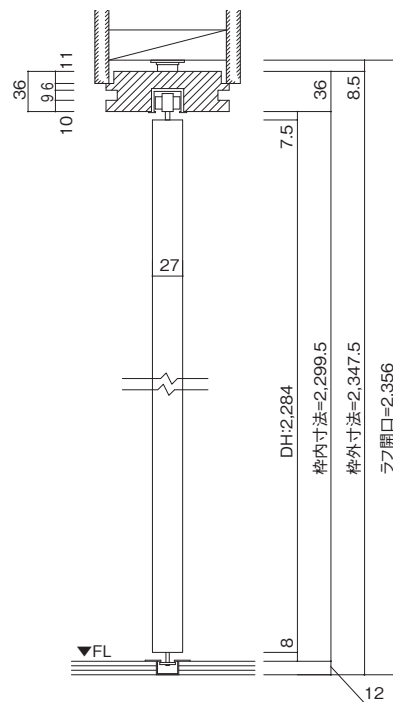
(単位:mm)



(単位:mm)

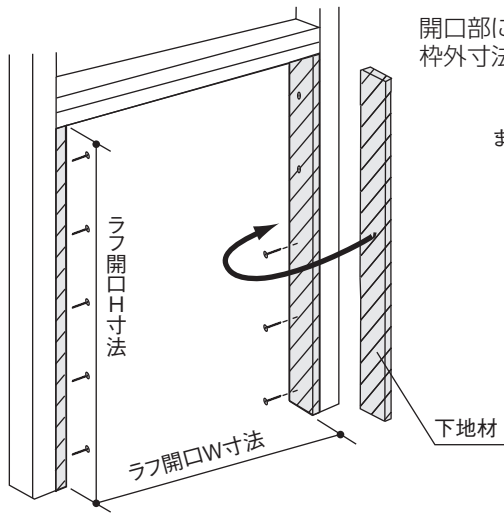


## 縦断面図

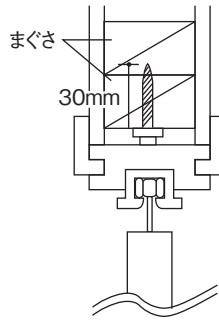


# 3. 施工手順

## ① 取り付け開口部の確認



開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合ったラフ開口を設けてください。



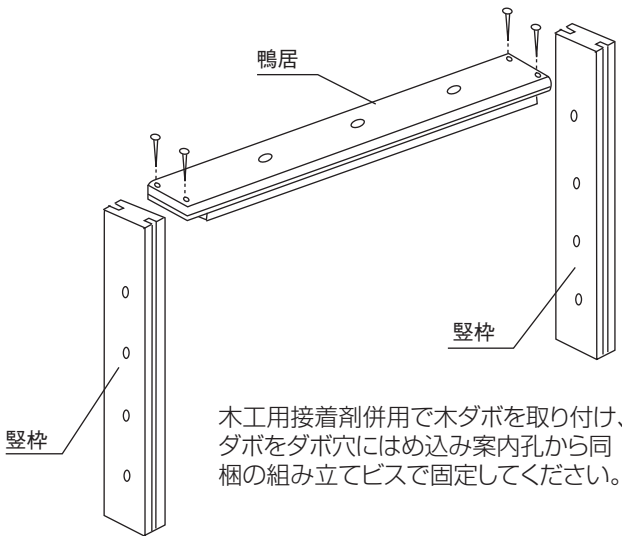
### ⚠ 注意

注意扉の自重に対するビスの保持のアップの為、まぐさは必ずダブルでとりつけて補強してください。

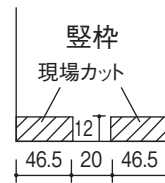
### お願い

下レールは床に埋め込みとなりますので床下地、及び床の不陸がない様施工してください。

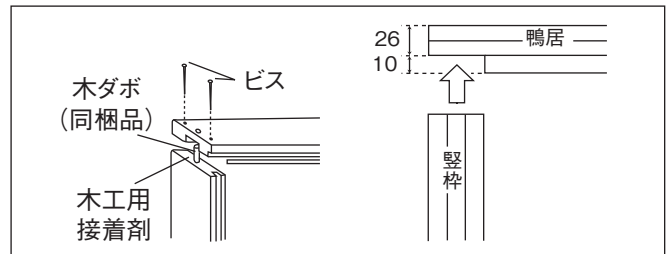
## ② 枠材の組み立て



縦枠は下図のように現場でカットをして施工してください。



※ 15mmフローアーご使用の際は、3mmのベニヤ板を下地にしたうえで施工してください。

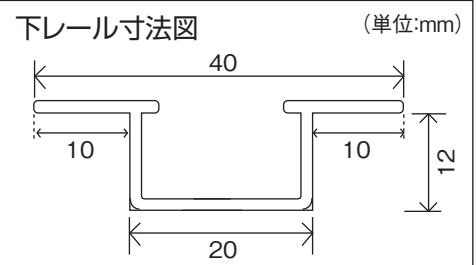
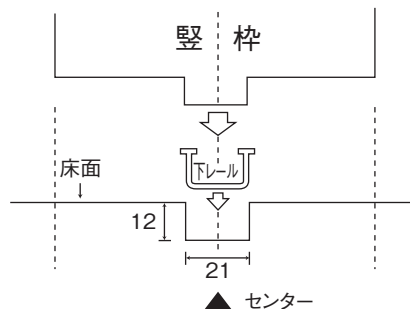


### ⚠ 注意

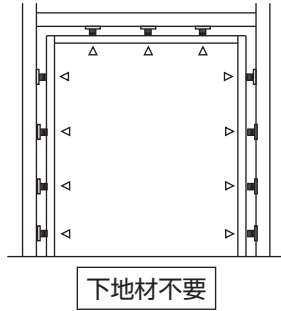
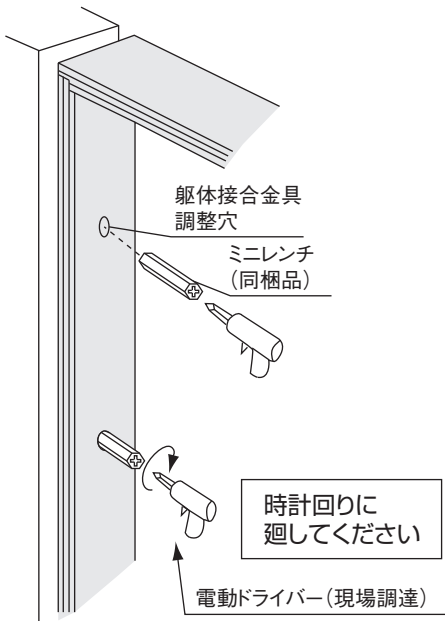
ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、ドアの脱落の原因となり危険ですので、必ずビスはビス穴加工のある位置に取り付けてください。ビス穴加工のない位置にビスを取り付ける場合は、案内孔(3φmm)を開けたうえでビスを取り付けてください。

## ③ 下レールの位置決め

下レールは埋め込み式が基本です。枠材の施工前に下図の様に、下レール埋め込み用スペースを縦枠センターに確保してください。

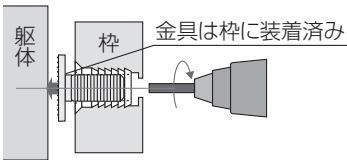


## ④ 縦枠の仮固定



**ポイント** 金具で突っ張らせて  
枠を仮固定する

開口部に枠材をはめ込み、水平と垂直、ネジレを調整し、同梱のミニレンチを使用し、躯体接合金具を突っ張らせて枠材を仮固定します。

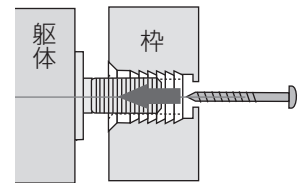
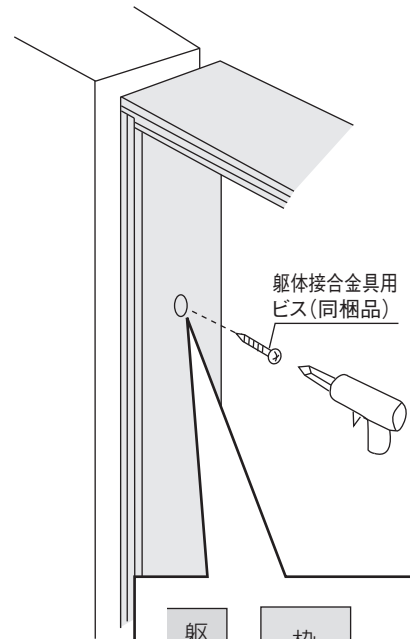


同梱のミニレンチをインパクトドライバーにチャックして、時計回りに廻し、金具の足を柱まで伸ばします。チャックできないインパクトドライバーの場合は、ミニレンチの十字にビットを差し込んでご使用ください。

### ⚠ 注意

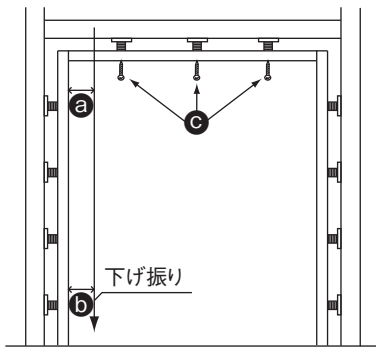
インパクトドライバーのトルクを強くしすぎると、金具が破損してしまうおそれがあります。

## ⑤ 縦枠の本固定



枠材表面の穴よりビスを差し込み、柱と枠を固定します。(縦枠→調整→鴨居の順に固定します。)

## ⑥ 建て付け調整ならびに鴨居の本固定

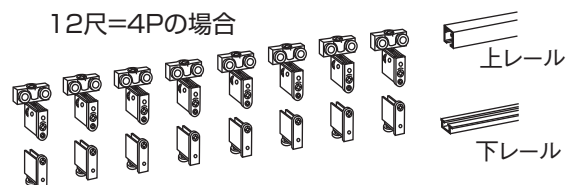
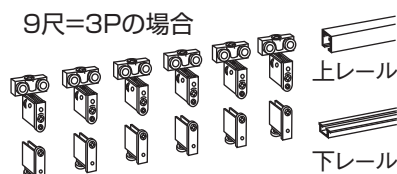
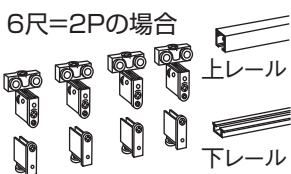


- 水準器などを使用し、**a** = **b** となるよう調整してください。併せて前後の建りも調整してください。
- **c** は建りを調整後、最後に固定してください。

<b>枠を内側に寄せる場合</b> 時計回り(右回り)で調整 		<b>枠を外側に出す場合</b> 反時計回り(左回り)で調整 	
※ 下記の様なことがないようにご注意ください。			
内そり 	外そり 	前後たおれ 	左右たおれ 
		ねじれ 	

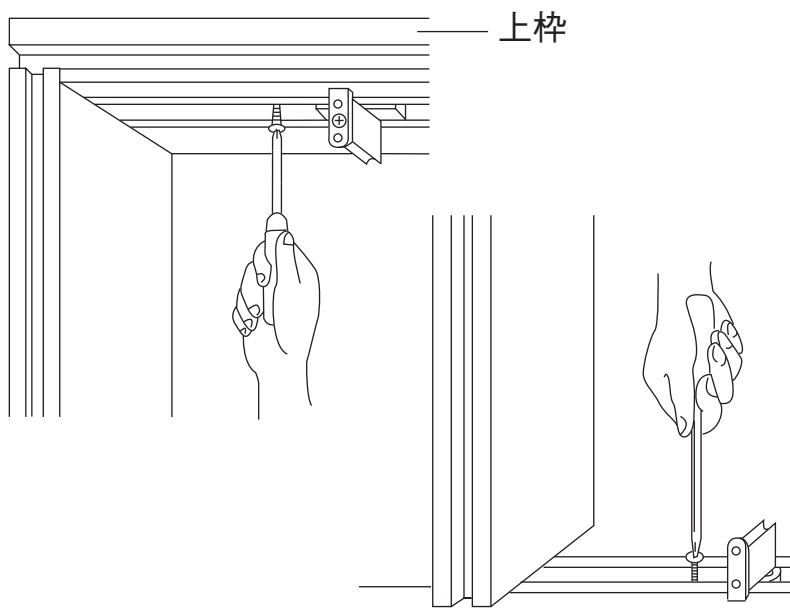
## ⑦ 部品の挿入

上下レールを取り付ける前に、部品をレールに挿入します。



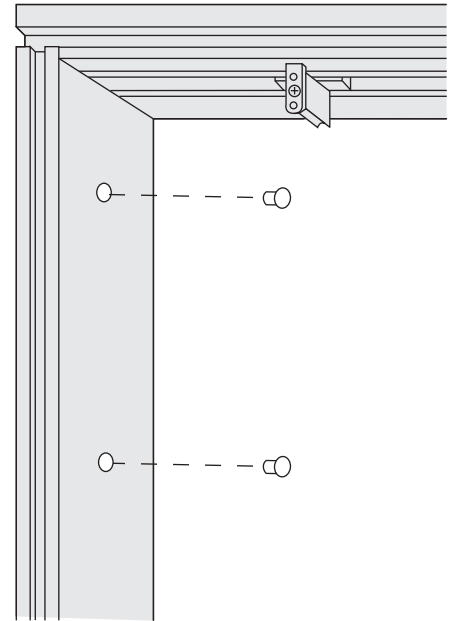
## ⑧ 上下レールの取り付け(付属のビス使用)

部品を挿入した上レール、下レールを直径2mmのキリで、深さ10mm程度の下穴をあけてそれぞれビスで取り付けます。

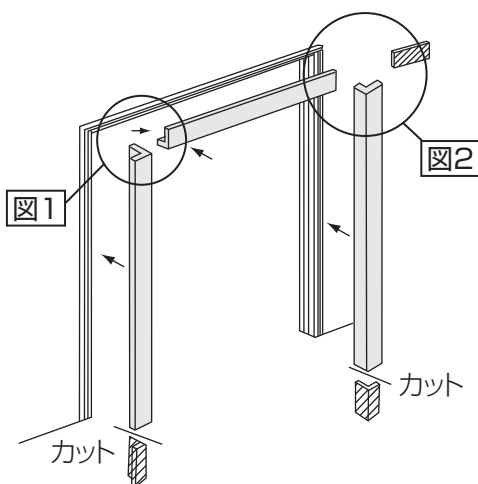


## ⑨ キャップの取り付け

縦枠の躯体接合金具調整穴に付属のキャップを差し込みます。



## ⑩ ケーシングの取り付け



ケーシングの寸法を現場で調整しカットしてください。寸法を調整したケーシングを木工用接着剤(現場調達)を使用し、取り付けてください。

